

「東海発電所 防災訓練実施結果報告書」の要旨

1. 報告内容

東海発電所 防災訓練実施結果

2. 報告年月日

2022年6月8日

3. 防災訓練実施結果の主な内容

東海発電所原子力事業者防災業務計画に基づく訓練

(1) 第1部

防災訓練実施年月日	2022年3月4日
想定した 原子力災害の概要	廃止措置中の東海発電所において、地震（東海村震度6強）の影響を受け、管理区域内で廃液の漏えい事象及び負傷者が発生する事象を想定した。
参加人数	合計240名 （社員217名、関係会社・協力会社社員23名）
防災訓練の内容	上記の想定した原子力災害を受けて、以下の項目を「シナリオ非提示」にて実施。 【東海発電所における訓練】 (1) 本部運営訓練 (2) 通報連絡訓練 (3) 緊急時環境モニタリング訓練 (4) 発電所退避者誘導訓練 (5) 原子力災害医療訓練 【本店における訓練】 (1) 発電所災害対策活動支援対応訓練 (2) E R C対応班運営訓練 (3) 広報対応訓練 (4) 原子力災害医療訓練
防災訓練結果の概要	訓練結果の概要は以下のとおり。 【東海発電所における訓練】 防災訓練の内容の(1)～(5)について、適切に実施された。 【本店における訓練】 防災訓練の内容の(1)～(4)について、適切に実施された。

(2) 第2部

防災訓練実施年月日	2022年3月28日
想定した 原子力災害の概要	廃止措置中の東海発電所において、地震（東海村震度6弱）が発生し、管理区域外でL1輸送容器運搬車が横転し、走行燃料に引火したことにより火災が発生、また、火災等の影響を受け、L1輸送容器の遮へい物が損傷したことにより管理区域外で放射線が検出され、原子力災害対策特別措置法第15条に該当する事象に至る原子力災害の発生を想定した。
参加人数	合計67名（社員のみ）
防災訓練の内容	上記の想定した原子力災害を受けて、以下の項目を「シナリオ非提示」にて実施。 【東海発電所における訓練】 (1) 本部運営訓練 (2) 通報連絡訓練 【本店における訓練】 (1) E R C対応班運営訓練
防災訓練結果の概要	訓練結果の概要は以下のとおり。 【東海発電所における訓練】 防災訓練の内容の(1)、(2)について、適切に実施された。 【本店における訓練】 防災訓練の内容の(1)について、適切に実施された。

※：2部訓練とは

東海発電所は廃止措置中、かつ、敷地から燃料を搬出した施設であり、相対的にリスクが小さい原子炉施設であることから、令和3年度より2部制訓練を実施することが原子力規制庁より示された。

現実的なシナリオに基づく訓練を第1部、原災法に基づく特定事象（施設敷地緊急事態、全面緊急事態）に至るシナリオに基づく訓練を第2部として訓練を実施した。

4. 今後の原子力災害対策に向けた改善点

(1) 訓練において確認された改善を要する事項

今回の訓練において、第1部・第2部ともに課題は抽出されなかったが、中期計画に基づく防災能力向上に向けた取り組みを継続的に進め、要素訓練にて有効性を検証し、更なる改善を行っていく。

以 上